

愛媛縣に於けるイソスギナ・クロキヅタ・シマソゾの北限自生地について

野村 義弘

愛媛縣西宇和郡伊方町伊方灘伊方湾の海地域一帯は三崎半島佐田岬の突出によつて、日本海流の分流余波をうけ水温気温共に高くために漂着其の他によるイソスギナ・クロキヅタ・シマソゾ・アカウ・ハマオモト等の亜熱帯性植物の自生多くこれら植物自生の一北限界をなし、植物分布上重要な一地帯をなしているものと考えられる。

1. イソスギナ *Halicoryne wrightii* HARVEY

東宇和郡田之浜、西宇和郡川之石町小島、伊方町川永田室ノ鼻が産地として知られていたが、最近伊方町仁田之浜海岸東経 132°21'48" 北緯 33°28'35" に自生しているのを発見 (1958 年 9 月 14 日野村) 現在此所が自生地の北限である。

2. クロキヅタ *Caulerpa scalpelliformis* (R. BROWN) AG. var. *denticulata* (DECSN.) WEBER VAN BOSSE

嘗て川之石町小島に発見 (1928 年 8 月山岸) 自生其の後生育不明となりおりしところ、伊方町仁田之浜海岸の一岩礁上に多数群生しているのを発見 (1954 年 5 月 4 日野村)、更に最近に至り仁田之浜海岸線 500 m の一帯に亘りて生育し、一大群生をなしていることがわかつた (1958 年 6 月 2 日野村)。自生地の北限は東経 132°21'30" 北緯 33°28'43" である。

3. ラップモク *Turbinaria ornata* J. AGARDH

伊方町仁田之浜海岸東経 132°21'15" 北緯 33°28'50" に漂着し打げていたものを採集す (1952 年 8 月 15 日野村)。生育地はまだ発見されていない。

4. シマソゾ *Laurencia amabilis* YAMADA

伊方町川永田室ノ鼻が産地として知られていたが、其の後伊方町亀浦カヒ岬東経 132°19'25" 北緯 33°29'40" に異例として発見 (1957 年 7 月 14 日野村) され現在では此所が自生地の北限である。

尚当地方海藻分布の調査は昭和 28 年 5 月 4 日以来山田博士の教導によつているものである。

(1958 年 10 月 1 日 愛媛縣西宇和郡伊方町湊浦)